

令和6年度

事業実績報告書

事業所名	湯梨浜みのりデイサービスセンター			職名	人数	備考
施設長・管理者名	佐伯 和也			施設長兼生活相談員兼介護員	1名	
実施事業	指定通所介護事業、日常生活支援総合事業、日中一時支援事業、宿泊事業			生活相談員兼介護員	4名	
開設年月日	平成22年9月1日			介護員	1名	
所在地	鳥取県東伯郡湯梨浜町門田196-2			看護師兼機能訓練指導員	2名	
正規職員(総合職)数	1名			調理員	3名	
正規職員(一般職)数	4名			夜間専門員	2名	
準職員(フル)数	2名					
準職員(パート)数	1名					
契約職員(フル)数	3名					
契約職員(パート)数	2名					
定員	25名	実績利用者数 12.3名/日	達成率 49%	計	13名	
項目	事業計画			事業実績		
1 基本方針	要介護状態の心身の特性を踏まえて、そのご利用者様が可能な限り居宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、さらにご利用者様の社会的孤独感の解消及び心身機能の維持、並びにご家族様の身体的、精神的負担の軽減を図る為に必要な日常生活上の支援及びその他の必要な援助を行います。					
2 運営	法人基本理念を行動規範として、全職員が以下の目標をもって事業活動を行います。 (1)『思いやり』と『感謝(おかげさま)の心』をもって、ご利用者様やご家族様及び、私たち職員が幸せを感じることで出来る施設づくりに取り組みます。 (2)ご利用者様、ご家族様及び地域の皆様から信頼される施設を目指します。 (3)ご利用者様本位の接遇、職員間の良好なコミュニケーションを施設運営の心得とし、言葉使い・態度など親切丁寧なサービスを提供します。□ (4)一人ひとりの「思い」に耳を傾け、ご利用者様に合ったなじみの暮らし、その方らしい生活を支援します。 (5)社会的に孤立しがちなご利用者様に対し、体操、カラオケ、身体や頭を使うゲーム、作品作りなどの手工芸、買い物・外食・遠足などの外出行事を通して、心身機能の維持、向上を図ります。 (6)ご利用者様個人の状態及び嗜好を把握し、食事内容・形態及び食事用具の検討を行います。また、栄養面・食事制限等に配慮しながらも、ご利用者様が食に喜びを感じられるような食事サービスを提供します。 (7)ご利用者様の状態・希望に応じ、最適な入浴サービスを提供すると共に、定期的な職員への研修や在宅での入浴確保のための助言・訓練を行います。 (8)ご利用者様の状態を把握し、また、その状況に応じて適切な排泄介助を行うと共に、排泄の自立についても適切な援助を行います。 (9)ご利用者様の健康状態を観察、把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見、早期対応に努めます。緊急時は、ご家族様及び主治医との連携により、迅速かつ最善の対応に努めます。 (10)ご利用者様一人ひとりの心身状態及び地理的状況を考慮した送迎車両・送迎ルートを設定し、送迎サービスを提供します。 (11)ご利用者様及びご家族様の各種相談に応じ、内容により担当ケアマネジャーと連絡調整を行い、ご利用者様の在宅生活を支えると共に、ご家族様の介護負担軽減を図ります。 (12) 目標の利用率を達成するため、地域包括支援センターや居宅介護支援センター、地域連携室等を定期的に訪問し、安定した経営ができるように努めます。 (13) タブレット端末を活用したオンラインでの面会を提供し、遠方の方など、ご家族様や知人と会う楽しみを維持します。					
3 主な実施事業 (1)施設整備事業	(1)施設整備計画 なし			(1)施設整備実績 緊急バッグ 47千円		

(2)事業活動	(2)事業活動 ・創作活動認知症予防活動。五感を刺激しながら作品を作る過程の中で、忘れたくない自分だけの大切な記憶に出会い、思い出した記憶を色や形に置き換え、表現力に必要な感性を育てることにより脳が活性化し、認知症の予防や改善につながるとされ、専門職である臨床美術士指導のもと、活動を実施することでご利用者の認知症予防と満足度向上を目指します。 ・リラクゼーション活動 ・外出活動 ・スイーツバイキング ・ご当地メニュー ・菜園活動 ・コスモスプロジェクト	(2)事業活動 ・(新)各ご利用者の担当ケアマネージャーと連携してご利用者に沿った援助を実施 ご利用者毎に体操プログラムを作成し、ご利用者が達成感を味わいながら、ご家族様・担当ケアマネージャーに活動を周知するため、個別体操プログラム用紙を作成、毎月配布 各事業活動とも計画通り実施
4 安全管理・衛生管理	(1)気づきの観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットを実践する事によりリスクマネジメントとして分析し、事故防止に努めます。 (2)衛生管理と感染予防に努め、各種研修を通じ安全点検見守りの徹底します。	(1)毎月の職員会でヒヤリハットの集計・分析・報告を実施 (2)職員会議で、インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルスなど感染時の対策を確認・徹底
5 防火・防災・救助体制	(1)防災計画及び施設毎の防火対策マニュアルにより地震、風水害などの自然災害及び火災に備えます。 (2)消防設備の定期点検を施行し、防火・防災・水害・避難訓練(年2回)を実施して防災意識の徹底と防災に取り組み、利用者の安全を確保します。 (3)災害発生時、湯梨浜町と協定を結び地域としての要介護者緊急受入れ先としての責務を果たすため日頃より災害発生に備えます。	(1)総合避難訓練に合わせて水害想定垂直避難訓練を実施(年2回) (水害想定、避難所(アロハホール)までの避難訓練) (2)消防設備の点検(年2回)・自衛消防点検(年6回) (3)総合避難訓練の施行・災害備蓄品として救急箱や飲料水等整備
6 職員の資質の向上と研修	(1)外部研修・オンライン研修への参加 ・市、県主催の研修会に参加しスキルアップに努める。 (2)法人内部研修への参加 ・高齢者施設間で情報交換、勉強会、研修会を行う。 (3)施設内OJTの実施 ①全職員参加の職員研修。毎月一回の職員会、勉強会を通じてスキル向上を図り今後のケアに生かす。 ②新採用職員など実務経験の少ない職員については、独自に研修期間を定め実務を通じ研修を行う。 (4)「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し職員の資格取得意欲の増進とキャリアアップを促します。	(1)外部研修参加 3件 参加者延べ3人 レクリエーション研修 ポジショニング研修 排泄介助研修 (2)法人内部研修への参加 法人内研修 参加回数 計3回 参加者延べ3人 法人Web研修 参加回数 計4回 参加者延べ4人 (3)施設内OJTの実施 ①毎月担当を決め、全職員対象の勉強会を開催 (年12回) ②該当者なし (4)該当者なし

7 SDGsの取り組み	「目標2: 飢餓をゼロに」 ・食が細くなりがちなご利用者様に対して季節感や地域性を取り入れたメニューなど、食の楽しみを再認識して頂くためにイベントメニューを提供します。 ・定期的に嗜好調査を行い、ご利用者の喫食状況に合わせた形態や量での食事提供や、代替えメニュー、調理方法の見直しなどを行い、満足度の高い食事の提供に努めます。残食を減らすことでフードロスの削減を行います。 「目標4: 質の高い教育をみんなに」 ・法人で開催する「あいサポーター研修」「認知症サポーター養成講座」その他職員研修やWeb研修などに区別なく広く参加を促します。欠席者には資料を渡し、職員全体のスキルアップに努めます。 「目標12: つくる責任つかう責任」 ・照明の人感センサー化で無駄な電力を削減します。 「目標11: 住み続けられるまちづくりを」 ・施設周辺のごみ拾いを定期的に行うと共に、年2回の地域の清掃活動へ参加し、地域の環境保全に努めます。 ・ごみの分別を徹底し、リサイクルを積極的行います。 ・紙ストローの使用を継続し、バイオマス素材のごみ袋の活用、エコバックや買い物かごを積極的に使用することで、プラスチックごみの削減を行います。	「目標2: 飢餓をゼロに」 ・計画どおり季節感や地域性を取り入れたメニューなどをイベントメニューとして提供 ・年1回の嗜好調査を基に、ご利用者の喫食状況に合わせた形態や量での食事提供や、代替えメニュー、調理方法の見直しなど、満足度の高い食事の提供に努め、フードロスを削減 「目標4: 質の高い教育をみんなに」 ・法人で開催する「あいサポーター研修」「認知症サポーター養成講座」その他職員研修やWeb研修などへ参加 「目標12: つくる責任つかう責任」 ・事業所の照明のLED化を図った ・照明の人感センサー化により電力を削減 「目標11: 住み続けられるまちづくりを」 ・年2回の地域の清掃活動、施設周辺のごみ拾いを実施 ・ごみ分別の徹底、積極的なリサイクル活動の実施
8 職員の健康維持・増進	毎日、ご利用者様と一緒にラジオ体操を行い、腰痛の予防に努める。	・ラジオ体操(毎日) ・定期健康診断の実施と、要精密検査又は要治療と認められた職員に対する再検査等の報告、受診を促した。
9 各種団体との連携と地域交流	(1) 広報誌の発行・配布・発行回数4/年 発行先・湯梨浜町 地域包括支援センター 居宅介護事業所 中央公民館 町報ゆりはま広報掲載 ・掲載回数2/年 (2) 地域交流 ①105ゆりはま感謝祭参加 ②とうごうこども園交流会 ③体験学習生徒受け入れ ④創立記念 ⑤湯梨浜町中央公民館作品展示・みのり大山ギャラリー展示 ⑥東郷小学校読み聞かせボランティア参加 ⑦湯梨浜町アダプトプログラム参加 ⑧収穫祭 ⑨慰問 (3) オンライン面会	(1) 広報誌の発行・配付 おたよりと広報誌の発行(年12回) (2) 地域交流 ①開催なし ②向山保育園との交流(7月9日) ③希望者なし ④計画通り実施(打吹童子ばやしを招へい)(10月13日) ⑤未実施(作品が整わなかったため) ⑥コロナ以降中止 ⑦東郷湖辺の美化活動に参加(5月:職員2名) ⑧計画通り実施 ⑨慰問:15件 (3) 希望者がなく実施せず

季節・年間行事

事業所名：湯梨浜みのりデイサービスセンター

実施月	行事計画	行事实績
令和6年 4月	・お花見外出 ・臨床美術 ・誕生会 ・コスモスプロジェクト	・お花見外出(3.5.8日)・お誕生日会(16日) ・お楽しみ会(13.25日)・クラブ活動(4.21日)
5月	・遠足 ・運動会 ・臨床美術 ・誕生会 ・菜園活動	・青空教室(2.4.15.21.24.27日) ・バーベキュー(14日) ・クラブ活動(10.19日) ・運動会(23日)
6月	・あやめ池外出 ・ちまき作り ・臨床美術 ・菜園活動	・あやめ池外出(2.7日) ・ちまき作り(11.28日) ・創作活動(18.22日) ・お楽しみ会(24日) ・お誕生日会(13日)
7月	・梨っこ館外出 ・臨床美術 ・誕生会 ・菜園活動	・おやつ外出(1.4日) ・七夕(9日) ・梨っこ館外出(9日) ・お誕生日会(26日) 青空教室(11.14.15.19.23.27.31日) ・みのり祭り(20日) ・倶楽部活動(16.21日)
8月	・臨床美術 ・誕生会 ・足湯外出 ・夏野菜カレー作り	・倶楽部活動(9.18日) ・お誕生日会(12日)・創作活動(22日) ・ドライブ外出(29日)
9月	・創立記念 ・敬老祝賀会 ・臨床美術 ・誕生会 ・こども園交流会	・創立記念(29日) ・敬老会 ・お誕生日会(16日) ・シルバースロパチ大会(12日) ・倶楽部活動(20日) ・ドライブ外出(9日)
10月	・秋の遠足 ・運動会 ・臨床美術 ・誕生会 ・アダプトプログラム	・遠足(8日) ・倶楽部活動(22.28日) ・リンゴ狩り(11.31日) ・運動会(17日) ・収穫祭(13日)
11月	・紅葉狩り ・誕生会 ・焼き芋会 ・臨床美術 ・ゆりはま105感謝祭	・紅葉狩り(5日) ・お楽しみ会(21日) ・倶楽部活動(16.24日) ・焼き芋(8日) ・ドライブ(15.18.23日) ・交流会(26日)
12月	・クリスマス会 ・餅つき ・誕生会 ・忘年会 ・臨床美術	・クラブ活動(8.14.17日) ・忘年会(12日) ・餅つき(26日) ・ドライブ外出(10.13.19日) ・クリスマス会(21日) ・お誕生日会(30日)
令和7年 1月	・新年会 ・初詣外出 ・臨床美術 ・誕生会	・正月遊び(3.6日) ・新年会(23日) ・倶楽部活動(16.26日) ・とんど(21日) ・初詣(9.11.12日) ・お誕生日会(18日)
2月	・節分 ・海鮮バーベキュー ・臨床美術 ・誕生会	・節分(3日) ・お楽しみ会(20日) ・バレンタイン(14日) ・クラブ活動(4.17日) ・お誕生日会(23日)
3月	・ひな祭り ・音楽会見学 ・臨床美術 ・誕生会	・ひな祭り(3日)・クラブ活動(9.22日)・避難訓練(14.24日) ・ドライブ外出(20日) ・お誕生日会(16日) ・お楽しみ会(27日)